

消費者に向けたみどりの食料システム戦略の理解の促進

消費者の行動変容に向けた理解の促進につなげるため、県内の消費者団体を対象に「みどりの食料システム戦略」の周知活動を重点的に実施。

○ 施策分類

みどりの食料システム戦略

○ きっかけ・背景、課題の把握

県拠点のみどり戦略PTでは、昨年度に引き続き、県の担当課と「みどりの食料システム戦略推進連絡会」を毎月開催し、みどり認定の取得拡大に向けた伴走支援を継続するとともに、今年度は、みどり戦略周知の対策として、県内の消費者団体を対象に周知活動を重点的に実施。

○ 取組の内容

消費者団体の県組織を中心に、令和6年5月に青森県地域婦人団体連合会総会、7月に同連合会五所川原市連合婦人会の研修会、8月にNPO青森県消費者協会において説明。また、10月の第39回青森県生協大会ではブース出展を行い、東北農政局みどりの食料システム戦略推進の啓発キャラクターも活用して広く発信。

○ 効果・成果、今後の方向性

消費者団体へ周知することにより、各団体に参画する消費者のみどり戦略に対する認知度が向上し、理解の深化が図られた。こうした取組を経て、青森県生活協同組合連合会からみどり戦略の消費者向け啓発の協力依頼があり、2月8日、青森県生協連主催の「食べる・たいせつフォーラム」に県拠点も共催として参画することとし、「食」と「環境」をテーマとする公開講座を通じて、参加者へみどり戦略の理念と取組を広く周知。



五所川原市連合婦人会研修会での周知活動



「食べる・たいせつフォーラム」での周知活動
公開講座と県拠点のブース出展の様子



体制図

